

平成18年度(第38期)事業計画

本会が第38期(平成18年3月1日~平成19年2月28日)に行う事業の実施計画は次の通りである。

研究発表および学術講演会の開催(定款5条1号)

- ・第37期通常総会および年会講演会を下記のとおり行う。

日時	平成18年4月4日~平成18年4月5日		
場所	宇宙航空研究開発機構 航空宇宙技術研究センター(東京都調布市)		
	通常総会	参加予定者数	2,200人(委任状を含む)
	年会講演会	参加予定者数	250人
		演題数	50件
- ・Asian Joint Conference on Propulsion and Power, AJCPP 2006/第46回航空原動機・宇宙推進講演会を下記のとおり行う。

日時	平成18年4月20日~平成18年4月23日		
場所	北京友誼賓館(中国北京市)	参加予定者数	200人
		演題数	150件
- ・第25回宇宙技術および科学の国際シンポジウム(第25回ISTS)を下記のとおり行う。

日時	平成18年6月4日~平成18年6月11日		
場所	金沢市観光会館ほか(金沢市)	参加予定者数	850人
		演題数	570件
- ・第48回構造強度に関する講演会を下記のとおり行う。

日時	平成18年7月26日~平成18年7月28日		
場所	神戸ポートピアホテル(神戸市)	参加予定者数	150人
		演題数	100件
- ・平成18年度空の日・宇宙の日記念特別講演会を下記のとおり行う。

日時	平成18年9月13日		
場所	航空会館 大ホール(東京都)	参加予定者数	200人
		演題数	2件
- ・第38回流体力学講演会を下記のとおり行う。

日時	平成18年9月28日~平成18年9月29日		
場所	室蘭工業大学(室蘭市)	参加予定者数	180人
		演題数	100件
- ・第44回飛行機シンポジウムを下記のとおり行う。

日時	平成18年10月18日~平成18年10月20日		
場所	大宮ソニックシティ(さいたま市)	参加予定者数	450人
		演題数	150件
- ・飛行機シンポジウム第20回国際セッションを下記のとおり行う。

日時	平成18年11月16日~平成18年11月17日		
場所	韓国 釜山(検討中)	参加予定者数	80人
		演題数	50件
- ・第13回子供のための模型飛行機教室を下記のとおり行う。

日時	平成18年10月28日		
場所	調布市総合体育館(東京都調布市)	参加予定者数	200人
- ・第50回宇宙科学技術連合講演会を下記のとおり行う。

日時	平成18年11月8日~平成18年11月10日		
場所	北九州国際会議場(北九州市)	参加予定者数	450人
		演題数	400件
- ・第12回スカイスポーツ・シンポジウムを下記のとおり行う。

日時	平成18年12月2日~平成18年12月3日		
場所	日本大学理工学部 駿河台校舎(東京都)	参加予定者数	180人
		演題数	30件
- ・第47回航空原動機・宇宙推進講演会を下記のとおり行う。

日時	未定		
場所	未定	参加予定者数	200人
		演題数	150件
- ・第2回全日本学生飛行ロボットコンテスト

日時	未定		
場所	未定	参加予定者数	100人

以上のほか、関連学術団体との主催・共催講演会、本会支部主催講演会等を下記のとおり行う。

- ・北部支部総会および2006年講演会ならびに

第7回再使用型宇宙推進系シンポジウム	18.3.9~10	(北部支部主催)
--------------------	-----------	----------
- ・第49期中部支部大会および特別講演会

	18.3.17	(中部支部主催)
--	---------	----------
- ・西部支部第34期総会および特別講演会

	18.3.20	(西部支部主催)
--	---------	----------
- ・第52回関西支部総会および特別講演会

	18.4.14	(関西支部主催)
--	---------	----------
- ・第43回日本伝熱シンポジウム

	18.5.31~6.2	(本会共催)
--	-------------	--------
- ・第36回安全工学シンポジウム

	18.7.6~7	(本会共催)
--	----------	--------
- ・第25回混相流シンポジウム

	18.8.5	(本会共催)
--	--------	--------
- ・第50回材料研究連合講演会

	18.9	(本会共催)
--	------	--------
- ・西部支部講演会(2006)

	18.10	(西部支部主催)
--	-------	----------
- ・第14回衛星設計コンテスト

	18.10.29	(本会主催)
--	----------	--------

- ・第 49 回自動制御連合講演会 18.11 (本会共催)
- ・第 43 回関西支部・中部支部合同秋期大会 18.11 (関西/中部支部)
- ・Heli Japan 2006 国際会議「ヘリコプターの先進技術と救命・防災」 18.11.15 ~ 17 (本会共催)
- ・第 44 回燃焼シンポジウム 18.12 (本会共催)
- ・関西支部ライト祭 18.12 (関西支部主催)
- ・第 53 回風に関するシンポジウム 19. 1 (本会共催)
- ・第 56 回理論応用力学連合講演会 19. 1 (本会共催)

会誌その他図書の刊行(定款5条2号)

- ・学会誌「日本航空宇宙学会誌」を下記のとおりに発行する。

発行年月日	巻	号	発行部数	発行年月日	巻	号	発行部数
平成 18 年 3 月 5 日	54	626	4,500 部	平成 18 年 9 月 5 日	54	632	4,500 部
平成 18 年 4 月 5 日	54	627	4,500 部	平成 18 年 10 月 5 日	54	633	4,500 部
平成 18 年 5 月 5 日	54	628	4,500 部	平成 18 年 11 月 5 日	54	634	4,500 部
平成 18 年 6 月 5 日	54	629	4,500 部	平成 18 年 12 月 5 日	54	635	4,500 部
平成 18 年 7 月 5 日	54	630	4,500 部	平成 19 年 1 月 5 日	55	636	4,500 部
平成 18 年 8 月 5 日	54	631	4,500 部	平成 19 年 2 月 5 日	55	637	4,500 部

- ・和文論文集「日本航空宇宙学会論文集」を下記のとおりに発行する。

発行年月日	巻	号	発行部数	発行年月日	巻	号	発行部数
平成 18 年 3 月 5 日	54	626	4,500 部	平成 18 年 9 月 5 日	54	632	4,500 部
平成 18 年 4 月 5 日	54	627	4,500 部	平成 18 年 10 月 5 日	54	633	4,500 部
平成 18 年 5 月 5 日	54	628	4,500 部	平成 18 年 11 月 5 日	54	634	4,500 部
平成 18 年 6 月 5 日	54	629	4,500 部	平成 18 年 12 月 5 日	54	635	4,500 部
平成 18 年 7 月 5 日	54	630	4,500 部	平成 19 年 1 月 5 日	55	636	4,500 部
平成 18 年 8 月 5 日	54	631	4,500 部	平成 19 年 2 月 5 日	55	637	4,500 部

- ・欧文論文集“Transactions of the Japan Society for Aeronautical and Space Sciences”を下記のとおりに発行する。

発行年月日	巻	号	発行部数	発行年月日	巻	号	発行部数
平成 18 年 5 月 4 日	49	163	4,500 部	平成 18 年 11 月 4 日	49	165	4,500 部
平成 18 年 8 月 4 日	49	164	4,500 部	平成 19 年 2 月 4 日	49	166	4,500 部

- ・和文オンラインジャーナル誌「宇宙技術」を J-STAGE (科学技術情報発信・流通総合システム) に随時発行する。

- ・欧文オンラインジャーナル誌“Transactions of the Japan Society for Aeronautical and Space Sciences, Space Technology Japan”を J-STAGE (科学技術情報発信・流通総合システム) に随時発行する。

研究および調査(定款5条3号)

- ・第 36 期(平成 16 年 3 月 1 日~平成 17 年 2 月 28 日)に、航空宇宙技術リエゾン委員会内に「将来型宇宙輸送システム」ワーキンググループを設置し、宇宙航空研究開発機構(JAXA)と大学との研究情報交換の橋渡しを行った。第 38 期も引き続き研究者データベースを基にした企業および研究機関と大学の双方向の情報交換を積極的に推進する。

関連学会等との連絡および協力(定款5条4号)

- ・関連学術団体の行事に協力し、講演会等の事業を協賛・後援する。

その他目的を達成するために必要な事業(定款5条5号)

- ・第 15 回(平成 17 年度)日本航空宇宙学会賞を下記のとおりに表彰する。

論文賞(2件):「複合材料積層板における隣接層内き裂の干渉」

横関 智弘、青木 隆平

「縦渦導入型燃料噴射ストラットの超音速混合燃焼実験(第1報) スクラムジェット燃焼器における超音速縦渦列の効果」 須浪 徹治、マイケル ウェント、西岡 通男、村上 淳郎、工藤 賢司

技術賞(1件):「次世代超音速輸送機用推進システムの騒音低減技術」

藤網 義行、柳 良二、大石 勉、木村 秀雄、貴志 公博

奨励賞(3件): 深見 浩司 「小型無人機の動特性同定を目的とした風洞内係留飛行試験法」

伊藤 隆 “Numerical Investigations of the Base-Flow Characteristics of Axisymmetric Aerospikes Nozzles”, “Flow Field and Performance Analysis of an Annular-Type Aerospikes Nozzle with Base Bleeding”, “Flow Field and Performance Analysis of Aerospikes Nozzles with Simplified Clustered Modules”

高橋 周平 「スクラムジェット燃焼器内における燃焼形態と壁面熱流束との関係」

- ・第 16 回(平成 18 年度)日本航空宇宙学会賞の選考を行う。

- ・第 6 回(平成 18 年度)日本航空宇宙学会学生賞の受賞者を決定し、受賞者表彰を行う。